

平成27年度青少年ボランティア賞受賞団体・個人及び活動内容

〈団体の部〉

	団体名	活動内容
1	金沢市立 中央小学校 児童会 (金沢市長町)	平成23年から、毎朝玄関で児童会がアルミ缶集めについて全児童に呼びかけている。全児童が家庭から持ち寄ったアルミ缶から得た収益金を被災地の小学校に贈っている。東日本大震災以降児童一人ひとりが協力して取組を継続し、被災地の復興に貢献している。
2	金沢市立 明成小学校児童会 運営委員会 環境整美委員会 (金沢市瓢箪町)	平成26年度から、運営委員会は、毎朝学校周辺に立って登校する児童に挨拶をし、挨拶運動を進めている。環境整美委員会は、毎朝玄関周りの清掃活動を行い、美化運動を進めている。どちらも全校児童の模範的活動となっており、地域住民からも児童の活動が評価されている。
3	加賀市立 東和中学校 生徒会 (加賀市動橋町)	平成21年から、プルタブやペットボトルキャップ等を回収して、社会福祉協議会に送り、また、体育祭や文化祭では社会福祉施設「幸徳園」と交流し、募金活動とともに地域の福祉に貢献している。ぐず焼き祭等の地域イベントでは清掃活動を行い、住みよい地域作りに貢献している。
4	石川県立 金沢辰巳丘高等学校 JRC部 (金沢市末町)	全部員のボランティア意識が高く、平成元年から学校内外で積極的に活動している。近隣の保育園で交通安全の呼びかけ等を行い、また、地域の福祉施設では行事の補助や食事介助等を通して貢献している。地域イベントにも積極的に参加し、習得した救急法を活用している。
5	石川県立 能登高等学校 JRC部 (能登町宇出津)	平成21年から、毎週学校周辺の美化活動を行い、宇出津地区のごみ拾い・溝掃除・草刈りにも参加し、地域に協力・貢献している。一人暮らし高齢者とのそば打ち交流会を行い、地域行事にも参加して、地域におけるボランティアの担い手となっており、さらなる活躍が期待されている。
6	遊学館高等学校 サッカー部 硬式野球部 (金沢市本多町)	高齢化の進む学校周辺の地域において冬季の除雪や清掃活動のボランティアを行っている。大きな交差点や横断地下道の出入り口、登下校時に利用するバス停付近、「フラットバス」停留所への取付道路の除雪を行い、大変喜ばれている。地域の人的資源として活躍し、信頼されている。
7	災害ボランティア サークルふたば (石川県立看護大学) (かほく市学園台)	東日本大震災被災地仮設住宅集会所でのサロン活動や年賀状等による住民との交流を平成24年から継続して行っている。地元かほく市では、自主防災訓練において応急処置法の指導を行い、公共性、公益性のある活動によって地域住民に貢献し、地域から期待されている。

〈個人の部〉

	氏名	活動内容
1	光 あゆか (石川県立門前高等学校家庭部) (輪島市門前町広岡)	高校入学以来、家庭部に所属して地域に貢献するボランティア活動に積極的に携わってきた。2年次には後期生徒会執行部会長、家庭部部長として、リーダーシップを発揮して活躍した。過疎化が激しい地域にあって、地域に貢献する人材として、その活動が高く評価され、賞賛を受けている。学校内においても地域貢献の模範となっており、後に続く生徒が育っている。